



李

歌唱 李浩麗(り こうれい) ● 神戸市生まれ。小学校から高校時代を台湾の史跡と美食に囲まれた街、台南市で育つ。小学校からの夢である歌手への道を志し音楽高校に入学。その後18歳に再び日本に移り住み、大阪音楽大学声楽学科を卒業。卒業後はクラシック演奏にとられず、自身が台湾で過ごした時期に出会った多くの民謡をツールに、様々なジャンルの奏者や民族楽器と国境を越えたコラボレーション活動を行う。実にジャンルにとられず、中にはまる事のない演奏活動が目立つ。これまで「広島アジア大会前夜祭」、「アジア民族音楽祭」(北海道)、台湾彰化県花博でのソロコンサート、「JAA日本アジア航空」の機内CMの作詞・歌唱の担当、神戸御蔵古民家において「尋常小生唱歌」全学年162曲完唱コンサート、2006年第1回ワールドカップ及び2010年に日本で開催された(WBC)身体障害者野球日本大会で日本国歌を独唱、また「国際音楽祭」や日台中等の友好交流演奏会に数多く出演する。04年ソロアルバム「華心」、07年李浩麗SOHA(山口智(ハンマダシマ) & 岡野裕和(コントラバサ)の「六月茉莉」(おーらいレコード発売)、09年trio Ding鼎(生田さち子(ピアノ) & 池田安友子(パーカッション)の1stアルバム「しゃんぼん玉」、李浩麗SOHA 2ndアルバム「FANTASIA」をリリース。現在はカルチャーセンターでの「童謡唱歌」「抒情歌」講座や「ボイストレーニング」講座等の講師を務める。音楽活動以外に企業プロモーションビデオやFMラジオのCMナレーション、司法通訳など語学を生かした分野でも活躍中。
ホームページ 李浩麗 <http://www.haolee168.com/>



付虹

揚琴 付虹(ふ ほん) ● 中国北京市出身。6歳より揚琴をはじめ。1985年から91年、河北省芸術学院で揚琴を専攻する。学生時代に数多くの独奏曲が河北省ラジオ放送局に採用、放送される。卒業後、唐山市歌舞劇団で揚琴主席として活躍、91年全国民族楽器演奏コンクールで優秀であると評価され、中央テレビ番組にも出演した。92年中国中央音楽学院で研修、李小剛老師の下で学習。2000年10月来日後コンサートを開くなど日中音楽交流活動に参加。繊細なテクニックを使って古典曲から現代曲まで、幅広く弾きこなす。付虹揚琴教室主宰。



何歓

琵琶 何歓(か かん) ● 中国河南省洛陽市出身。7歳より琵琶をはじめ、小学校から中学校にかけて各地で演奏活動をする。河南大学音楽学部器楽学科を卒業、洛陽市韶楽芸術団のソリストとして中国各地で活躍してきた。96年中国七大古都民間芸術祭で「中国長城杯」を獲得、98年第7回河南民間音楽舞踊祭で最優秀賞を受けた。この間95年と97年に洛陽市代表団として来日経験がある。03年に来日し、現在は中国琵琶の普及や演奏活動に取り組んでいる。

二胡 王秀華(おう しゅうか) ● 中国黒龍江省にて8人兄妹の末っ子として生まれ、12歳から二胡を学ぶ。黒龍江省音楽団の二胡奏者として中国各地で活動する。1986年、来日。1989年、関西初となる二胡教室「胡蝶会」を開設。二胡の素晴らしさを伝え、日中友好交流の架け橋として活動を行う。年に一度生徒の発表会、ボランティア活動に参加。2001年、NHKBS「日本の歌」で五木ひろし氏の「山河」に特別ステージで出演。ファーストアルバムCD「故郷歌」をリリース。2007年、香港の二胡大師・王国潼氏に大きく影響を受ける。現在、二胡指導の傍ら、日本各地のコンサートや公演などで活躍中。その他、ホテルオーケラ神戸の中国語観光案内ナレーション等、さまざまな分野に挑戦している。



王秀華

シンセサイザー 山下 憲治(やました けんじ) ● 山口県生まれ。4歳よりピアノを習い始める。学生時代にコンピューターによる音楽制作も始める。卒業後、本格的にピアノ・シンセサイザー奏者として、また作曲・編曲家としてプロ活動始める。演奏家としては、宝塚歌劇団や芝居などの演劇舞台やディナーショーで演奏するほか、お寺などで行われるイベント等にも出演する。藤田まことや元「裏歌団」花岡献治など多数の歌手やアーティストに加え、TV番組等のサポートメンバーとしても力を注ぐ。ジャズビッグバンド「ル・テアトル」のメンバーとして参加し、また関西フィルオーケストラに客演するなど、活動の場を広げる。好評を得た、のこぎり奏者・サキタハチメ氏のヨーロッパツアーにも参加する。中国琵琶奏者・エンキ氏や二胡奏者・張連生(ちよう れんせい)氏のサポートをはじめ、揚琴、三味線、琴やオカリナとのセッション、そのほか落語やちんどんとのコラボレーション等、分野を超えた様々な音楽活動にも力を注いでいる。



山下憲治

FAX、E-Mailでもお申し込みいただけます
チケットの枚数・お名前・ご住所・ご連絡先をご記入の上、下記までお送りください。
後日、チケットと代金振込用紙をお送りいたします。
FAX : 078-351-3353 (華音)
E-Mail: kanon@haolee168.com

2012年12月2日 午後2時開演(開場午後1時30分) 兵庫県立美術館「ミュージアムホール」
入場料(全席自由席・税込み) 前売:3,000円・当日:3,500円

◆チケットのお求め、お問い合わせは
オフィス華音(カノン)・・・078-351-3353
兵庫県立美術館ミュージアムショップ・・・078-265-6655
kanon@haolee168.com または 090-8883-3170 (李)

FAX 06-6796-8108(何歓)

FAX : 078-351-3353 (華音)

チケットお申し込み書 必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

(ふりがな) お名前	TEL	
	FAX	
ご住所	〒	
お申込み枚数	枚	メールアドレス